

平成 29 年 度

印旛広域水道用水供給事業

下半期事業概要報告書

自 平成 29 年 10 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

一. 平成29年度下半期の事業概要

1. 事業の概要

下半期の用水供給量は、9,183,629 m³（一日平均50,460 m³）で前年度同期の用水供給量 9,050,896 m³（一日平均49,730 m³）との比較では132,733 m³（対前年度同期比1.47%）の増となっています。

契約状況については、保存工事として富里市分岐地点富里市七栄地先空気弁室鉄蓋修繕工事の1件を締結いたしました。

なお、本年度下期の業務量は、次のとおりです。

区 分	平成29年度下半期 (m ³)	平成28年度下半期 (m ³)	増 減 (m ³)	前年度比 (%)
取 水 量	9,602,770	9,453,110	149,660	1.58
送 水 量	9,189,089	9,056,356	132,733	1.47
有 収 水 量	9,183,629	9,050,896	132,733	1.47

2. 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

収益的収支については、事業収益1,890,386,705円に対し、事業費用は、1,456,981,703円となりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,755,524,824円、営業外収益99,990,948円及び特別利益 34,870,933円となっています。

また、事業費用の内訳は、営業費用1,391,474,807円及び営業外費用65,506,896円となりました。

なお、前年度同期の事業収益（1,860,417,455円）との比較では29,969,250円（対前年度同期比1.61%）の増収となり、また、前年度同期の事業費用（1,298,940,997円）との比較では158,040,706円（対前年度同期比12.17%）の増額となっています。

一方、資本的収支については、資本的収入額887,585,000円に対し、資本的支出額は1,201,318,522円となりました。

資本的収入の内訳は、企業債が351,100,000円、国庫補助金が262,518,000円、出資金が270,911,000円、負担金が3,056,000円となり、資本的支出の内訳は、新設工事費が893,299,370円、建設改良費が172,806,148円、企業債償還金が116,575,744円及び年賦償還金が6,419,723円、国庫補助金返還金が12,217,537円となっております。

(1) 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
事業収益	3,724,636,000	1,862,111,896	1,890,386,705	△ 27,862,601	50.8
営業収益	3,523,889,000	1,764,296,964	1,755,524,824	4,067,212	49.8
営業外収益	197,788,000	97,814,932	99,990,948	△ 17,880	50.6
特別利益	2,959,000	0	34,870,933	△ 31,911,933	1178.5

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
事業費用	3,288,313,000	1,562,617,644	1,456,981,703	268,713,653	44.3
営業費用	3,198,819,900	1,548,633,705	1,391,474,807	258,711,388	43.5
営業外費用	79,493,100	13,983,939	65,506,896	2,265	82.4
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0

(2) 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
	予算額	法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計				
資本的収入	924,050,000	0	0	924,050,000	36,265,960	887,585,000	199,040	96.1
企業債	351,300,000	0	0	351,300,000	0	351,100,000	200,000	99.9
国庫補助金	262,518,000	0	0	262,518,000	0	262,518,000	0	100.0
出資金	278,027,000	0	0	278,027,000	7,116,000	270,911,000	0	97.4
負担金	32,205,000	0	0	32,205,000	29,149,960	3,056,000	△ 960	9.5

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
	予算額	法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計				
資本的支出	1,414,257,000	34,511,000	121,858,308	1,570,626,308	219,717,389	1,201,318,522	149,590,397	76.5
新設工事費	971,542,000	0	121,858,308	1,093,400,308	82,882,185	893,299,370	117,218,753	81.7
建設改良費	176,443,000	34,511,000	0	210,954,000	15,778,383	172,806,148	22,369,469	81.9
企業債償還金	231,268,000	0	0	231,268,000	114,691,578	116,575,744	678	50.4
年賦償還金	12,785,000	0	0	12,785,000	6,365,243	6,419,723	34	50.2
国庫補助金返還金	12,219,000	0	0	12,219,000	0	12,217,537	1,463	100.0
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0

3. 工 事

(1)建設工事の概況

該当事項なし

(2)改良工事の概況

該当事項なし

(3)保存工事の概況

工 事 名	施 行 内 容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
富里分岐地点富里市七栄地先空気弁室鉄蓋修繕工事	1. 空気弁室鉄蓋修繕工事 2箇所	1,075,680	平成30.1.30	平成30.3.20

二. 平成29年度印旛郡市広域市町村圏事務組合
水道用水供給事業損益計算書(消費税及び地方消費税抜き表示)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

各項目の上段()内は、平成29年度下期の数値を示す。

(単位:円)

1 営業収益	(1,625,485,974)		
(1) 給水収益	3,259,094,304		
	0	(1,625,485,974)	
(2) その他の営業収益	<u>0</u>	<u>3,259,094,304</u>	
2 営業費用	(754,865,301)		
(1) 原水及び浄水費	1,746,046,898		
	(142,902,636)		
(2) 送水費	205,989,128		
	(61,217,404)		
(3) 総係費	106,645,154		
	(361,811,517)		
(4) 減価償却費	727,683,919		
	(658,218)	(1,321,455,076)	
(5) 資産減耗費	<u>658,218</u>	<u>2,787,023,317</u>	
営業利益			(304,030,898)
			472,070,987
3 営業外収益	(1,650,000)		
(1) 他会計補助金	2,589,000		
	(975,000)		
(2) 受取利息及び配当金	975,000		
	(96,232,550)		
(3) 長期前受金戻入	192,465,092		
	(1,061,557)	(99,919,107)	
(4) 雑収益	<u>1,704,947</u>	<u>197,734,039</u>	
4 営業外費用	(12,118,610)		
(1) 支払利息	26,102,549		
	(73,173)	(12,191,783)	(87,727,324)
(2) 雑支出	<u>73,173</u>	<u>26,175,722</u>	<u>171,558,317</u>
経常利益			(391,758,222)
			643,629,304
5 特別利益	(34,870,933)	(34,870,933)	(34,870,933)
(1) その他特別利益	<u>34,870,933</u>	<u>34,870,933</u>	<u>34,870,933</u>
当年度純利益			(426,629,155)
			678,500,237
前年度繰越利益剰余金			(△950,178,153)
			0
その他未処分利益剰余金変動額			(220,422,322)
			220,422,322
当年度未処分利益剰余金			(△186,559,055)
			<u>898,922,559</u>

三. 平成29年度印旛郡市広域市町村圏事務組合
水道用水供給事業貸借対照表(消費税及び地方消費税抜き表示)
(平成30年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ. 土 地		300,735,514	
ロ. 建 物	295,775,074		
減価償却累計額	△ 158,131,217	137,643,857	
ハ. 構 築 物	13,114,959,979		
減価償却累計額	△ 8,492,074,782	4,622,885,197	
ニ. 機 械 及 び 装 置	3,509,680,624		
減価償却累計額	△ 1,962,860,657	1,546,819,967	
ホ. 車 両 運 搬 具	2,778,600		
減価償却累計額	△ 2,639,670	138,930	
ヘ. 工 具 器 具 及 び 備 品	2,861,780		
減価償却累計額	△ 2,475,203	386,577	
ト. 建 設 仮 勘 定		9,648,129,045	
有形固定資産合計		<u>16,256,739,087</u>	
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ. 水 利 権		152,485,011	
ロ. ダ ム 使 用 権		2,633,566,638	
ハ. 電 話 加 入 権		547,100	
ニ. その他無形固定資産		479,210	
無形固定資産合計		<u>2,787,077,959</u>	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ. 前払退職手当負担金		127,605,600	
投資その他の資産合計		<u>127,605,600</u>	
固 定 資 産 合 計			<u>19,171,422,646</u>
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		3,135,355,229	
(2) 未 収 金		547,783,362	
(3) 貯 蔵 品		635,550	
流動資産合計		<u>3,683,774,141</u>	
資 産 合 計			<u><u>22,855,196,787</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

3,093,942,497

3,093,942,497

企業債合計

(2) 年賦未払金

181,784,470

固定負債合計

3,275,726,967

4 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

210,114,165

210,114,165

企業債合計

(2) 年賦未払金

12,385,479

(3) 未払金

122,482,680

(4) 引当金

賞与引当金

12,445,000

12,445,000

引当金合計

流動負債合計

357,427,324

5 繰延収益

(1) 長期前受金

9,696,897,255

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 5,018,399,391

繰延収益合計

4,678,497,864

負債合計

8,311,652,155

資本の部

6 資本金

12,322,113,066

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ. 国庫補助金

182,318,901

ロ. その他資本剰余金

444,289,033

資本剰余金合計

626,607,934

(2) 利益剰余金

イ. 減債積立金

695,901,073

ロ. 当年度未処分利益剰余金

898,922,559

利益剰余金合計

1,594,823,632

剰余金合計

2,221,431,566

資本合計

14,543,544,632

負債・資本合計

22,855,196,787

注 記 表

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・定額法

・主な耐用年数

建物:65年、構築物:40年、機械及び装置:15年、器具及び備品:5～15年

(2) 無形固定資産

・定額法

3 引当金の計上基準

(1) 退職手当給付引当金

一般会計との協議により、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と千葉県市町村総合事務組合への積立額を比較したところ、積立額が要支給額を超える負担額となっており、前払費用として前払退職手当負担金を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費の支払に備えるため、本年度末における支給見込額に基づき、本年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II 貸借対照表

1 企業債の償還に係る他会計の負担

平成29年度の貸借対照表に計上されている企業債(平成29年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は6,804千円である。

2 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成29年度において、期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費を支出するため、13,844千円を取り崩している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかる未経過リース料相当額

1年内	170,940 円
1年超	0 円
計	170,940 円

四. 平成30年度予算の概要

1. 予算の概要

平成30年度予算は、水道用水供給量19,103,200m³（一日平均 52,338m³）で前年度比11,600m³（△0.06%）の供給量減となっています。

資本的支出の新設工事費は、白井線送水管布設工事に係る工事請負費、千葉県に委託する委託工事費及び建設中の将来水源である八ツ場ダム関連事業を計上しました。建設改良費は、電磁式水道メーター更新工事を計上しております。

収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区分	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較増減
事業収益	3,639,483,000	3,727,591,000	△ 88,108,000
営業収益	3,516,781,000	3,530,486,000	△ 13,705,000
営業外収益	117,032,000	197,105,000	△ 80,073,000
特別利益	5,670,000	0	5,670,000

支出

区分	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較増減
事業費用	3,241,327,000	3,322,328,000	△ 81,001,000
営業費用	3,192,129,000	3,269,315,000	△ 77,186,000
営業外費用	39,198,000	41,946,000	△ 2,748,000
特別損失	0	1,067,000	△ 1,067,000
予備費	10,000,000	10,000,000	0

資本的収入及び支出

収入

区分	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較増減
資本的収入	1,285,320,000	1,040,018,000	245,302,000
企業債	576,000,000	410,900,000	165,100,000
国庫補助金	299,107,000	300,906,000	△ 1,799,000
出資金	308,299,000	316,327,000	△ 8,028,000
負担金	101,914,000	11,885,000	90,029,000

支出

区分	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較増減
資本的支出	1,630,196,000	1,538,438,000	91,758,000
新設工事費	1,330,913,000	1,089,450,000	241,463,000
建設改良費	66,163,000	182,716,000	△ 116,553,000
企業債償還金	210,115,000	231,268,000	△ 21,153,000
年賦償還金	13,005,000	12,785,000	220,000
国庫補助金返還金	0	12,219,000	△ 12,219,000
予備費	10,000,000	10,000,000	0